



年 組 名前

「なんとなくやる気が出ない」「何をしても楽しくない」

そんなとき、どうしたらいいのか迷ってしまうことはありますか？ 心の元気を取りもどしたり気持ちが楽になつたりするために、あなたは、どんなことを考えますか。下の条件に合わせて書きましょう。

横手市の若年層ひきこもり対策

安心できる居場所提供

横手市が若年層のひきこ

もり対策強化のため4月に

開設した「こども・若者相

談窓口」。9月末までの半

年間で約2千件の利用があ

り、不登校などの悩みを抱

える子どもに寄り添つてき

た。当事者が気軽に立ち寄

れる居場所としての機能も

備えており、一人一人のニ

ーズに応えた幅広く切れ目

のない支援を展開していく

狙いがある。

窓口には公認心理師や社

会福祉士の資格を持つスタ

ッフが常駐する。限られた

日だけではなく、平日の午

前9時から午後4時までならいつでも利用できるのが特徴だ。スタッフの近くで悩みを相談できるソファやテーブルのほか、靴を脱いで落ち着いて過ごせる空間も設けた。登校前に立ち寄つて心を落ち着かせたり、週に数回を学校ではなく窓口で過ごしたりすることで心身の調子を整える人も多いという。

スタッフの一人は「限界まで頑張り続けて、突然外に出られなくなるケースもある。この場所があれば

もらえる」と話す。利用者同士の交流が互いの悩みの解決につながるケースもあり、居場所機能を持つ窓口ならではの効果も表れている。

窓口を設け強化した市のひきこもり対策は、まだ始まつたばかり。中高生らが気軽に訪れることができるとして認知されつゝあるようだ。ただ、不登校、ひきこもりに悩む人の中に「行きたくない」と思う人もいる。窓口に現れない彼ら、彼女らをどう把握し、背中を押して、窓口の中に成否も今後問われる。

条件

・自分の考えることについて具体的に書くこと。

・◆の印から書き始め、改行をしないで続けて書くこと。

題名

100字

120字